

淡路市商工会青年部

キッズあきんどチャレンジ事業

淡路市商工会青年部は、市内の小中学生に将来の「あきんど」になってもらいたいという思いから、毎年「キッズあきんどチャレンジ事業」を夏・秋に分けて実施しています。

キッズあきんどチャレンジ事業（夏）は市内小学4年生が7月に開催される淡路市夏まつりで、青年部が出店している模擬店に参加し、販売体験を行います。調理方法や接客を青年部員に教わり、自分達で作った商品が売れるよう一生懸命取り組んでいます。

キッズあきんどチャレンジ事業（秋）は市内小学5・6年生が10月に淡路市商工会が主催する淡路島ええもん・うまいもんフェアに出店します。夏とは違い、販売する商品や販促方法、事業計画から決算まで子どもたちが中心となって、一連の会社経営を体験します。

淡路島の名産・特産の食材や地元事業所の商品について学び、販売することで淡路島の風土や気候など地元の理解を深め、一次・二次・三次産業について知ることによって経済の仕組みを学びます。

お客様に買ってもらうために仲間や青年部員とコミュニケーションを図り、考え、努力し、商品が売れた時のうれしさや、お客様から「ありがとう」と感謝された時のやりがいを感じてもらおうと、将来地元の地域経済に寄与する経営者になる選択肢を持つきっかけになり、将来の淡路島の経済は明るくなると信じています。

参加した子どもたちの保護者からは貴重な経験ができたなど、感謝の言葉をいただき、トレーナーである青年部員は子どもたちの柔軟な発想に刺激され、自身の事業所の経営に役立てています。ぜひ、地元の子どもの姿を応援してください。

【2017年7月23日
淡路市夏まつりでの夏事業の様子】



【2016年10月30日
淡路島ええもん・うまいもんフェアでの秋事業の様子】

